

平成25年度避難訓練計画

矢吹町 ひかり保育園

<目標> 火災・地震・台風・水害・不審者侵入等の非常時において、乳幼児の安全を確保するため訓練する。

月	災害想定	警報周知方法	避難場所	ねらい	指導内容	留意点	消火器
4	災害全般の避難の基本	ベル放送	園庭	・避難訓練の大切さを知る ・災害の種類・合図・避難方法を知る ・消火訓練	・お話を紙芝居で認識させる ・訓練の約束を知らせる ☆非常ベルや合図を聞き取る ☆保育者の指示に従う ☆集合場所を知る	・恐怖感を与えないように配慮 命の尊さ・自分で身を守らなければならないことを知らせる	
5	給食室から出火	ベル放送	園庭 東側	・火災時の基本的な避難行動を知る ・幼年消防クラブ入団式 ・消火訓練	・放送をよく聞く ・保育士の指示に従う ☆自由活動をやめる ☆押さない・話をしないで避難する	・園児の確認 ・避難場所では整列して待つ ・避難場所には目印の旗を掲げる ・園児数の確認	
6	給食室から出火	ベル放送	園庭 東側	・基本的な避難行動の徹底と、指導方法の訓練	・出火場所・避難場所の確認をする ・勝手な行動をしないで保育者の指示に従って行動する	・避難場所では整列して待つ ・電源・出入り口・窓・室内の確認 ・非常持出袋の確認	
7	給食室から出火 正しい花火遊び実践指導	ベル放送	園庭 東側	・火災の基本的な避難行動の徹底 ・正しい花火遊びの指導を受ける ・消防署への通報訓練をする ・消火訓練	・出火場所・避難場所の再確認をする ・消防署員により実際に花火を使用して安全な遊び方を指導してもらう ・マニュアルに従い通報訓練をする。あわてない。	・避難場所では整列して待つ ・アニメ防火映画により災害の怖さを知らせると共に訓練の大切さを認識させる ・園独自の通報マニュアルを作る	
8	地震発生	ベル放送	室内 机下 ロッカ一内	・地震の際の基本的な避難行動の仕方を知る ・消火訓練	・地震の恐ろしさについての話をし、安全な場所へ身を寄せられるようにする（事例を挙げたりする） ・あわてないで指示に従い行動する	・安全な場所室内では机の下・ロッカー押入れなどの狭い場所・室外・大木の根元平坦地 ・ガラス窓が割れる・落ちてくるもの・倒れるものがあること等知らせる	
9	近隣の民家からの火災発生 二次避難（園東側）	ベル放送	園庭 園前駐車場	・第一次避難場所から第二次避難場所へ移動 ・消火訓練	・指示に従い速やかに行動する ・園外に出るので交通に気をつける	・園児数・名簿の確認 ・残留児の有無を点検 ・園外に出たときは二次災害にならないよう十分注意する	
10	総合訓練 給食室より出火	ベル放送	園庭 東側	・総合訓練を実施し今までの成果を見る ・消火訓練	・通報・避難誘導・重要書類搬出・保育者自身真剣な態度で臨む ・消防署員より訓練の大切さや防災の話を聞く	・保育者自身避難訓練のマニュアルを確認して訓練に臨む ・消防署員のお話を聞いたりアニメ防災ビデオを見る ・ミニ消防車に乗車体験をする	
11	つくし調乳室より出火	ベル放送	園庭 西側	・出火場所により避難場所が異なることを知る ・消火訓練	・放送をしっかりと聞くようにする ・避難の誘導をしっかりと行う	・園内外の点検 ・放送内容の確認 ・出入り口を開閉	
12	事務室から出火	バケツ 口頭	園庭 東側	・電源の使用できないときの警報指示と避難誘導を徹底し放送器具を使えないときの周知方法を知らせる ・消火訓練	・音の出るもの・口頭を利用し警報の指示・避難の誘導を行い、いろいろな周知方法があることを知らせる	・ストーブの点検・その回りの整理整頓 ・園児数・名簿の確認 ・残留児の有無を点検	
1	地震発生	ベル放送	室内外で	・地震の際の基本的な避難の徹底と誘導 ・消火訓練	・指示に従い速やかに行動する ・屋内外にいても安全な場所へ、身を寄せることを適切に援助する	・火の始末・出入り口を開ける ・園児数・名簿の確認 ・残留児の有無を点検	
2	不審者侵入	サイン ハンドベル	遊戯室 保育室	・放送器具を使用しない場合	・職員間・関係機関への連絡の方法の確認 (子どもの安全をどのように行なうか検討しておく)	・放送の合言葉・サインなど決めておく ・事前に職員間の確認 ・保育室侵入阻止の時間稼ぎ	
3	地震発生 建物倒壊 火災発生 引渡し訓練	ベル放送	各保育室 園前駐車場	・第一次避難場所から第二次避難場所へ移動 ・消火訓練 ・保護者への引渡し訓練	・指示に従い速やかに行動する ・園外に出るので交通に気をつける ・保護者への訓練周知	・園児数・名簿の確認 ・残留児の有無を点検 ・引渡し時の保育士の役割分担を明確化 ・園外に出たときは二次災害にならないよう十分注意する	